

2026年6月22日

報道関係各位

公立大学法人北九州市立大学

北九州市立大学の学生が海外での留学体験を報告します

北九州市立大学は、ビジョンの一つに「世界（地球）とつながる」を掲げ、国際交流を通じた学びを拡充するため、学生の海外への留学および海外からの留学生の受け入れを積極的に推進しています。

海外への留学を支援する仕組みの一つとして北九州市立大学国際交流基金があり、欧米豪アジアへの留学（半年～1年間）や、春休み・夏休みを利用した海外語学研修で学ぶ多くの学生を対象に奨学補助金を支給するなどの応援をしています。

このたび、同基金の理事会を利用して2名の学生が海外での留学体験を報告いたします。報道機関の皆様には、学生たちの海外留学の挑戦についてぜひ取材をご検討いただきますようお願いいたします。（取材いただける場合、事前にお知らせいただけますと幸いです。）

記

1 留学報告の概要

- 日時 2026年6月30日（火） 午後6時30分～（20分程度）
（留学報告は北九州市立大学国際交流基金理事会（午後6時30分開始予定）の冒頭に行います。）
- 場所 北九州市立大学 厚生会館2階 フランキー・ウー・アジア国際交流ホール
（北方キャンパス：小倉南区北方四丁目2番1号）
- 内容 2名の学生から各10分程度の留学体験を報告します。
・バンクーバーアイランド大学（カナダ）に半年間留学した学生 1名
・中原大学（台湾）に3週間の語学研修、北京語言大学（中国）に1年間留学した学生 1名
- 備考 留学から帰国した学生は、留学体験記を作成するとともに、これから留学を考えている学生向けの留学募集説明会・相談会や今回のような報告会などで自らの体験を伝えることが、自身の留学経験を振り返り今後のキャリア形成について考える機会にもなっています。

2 参考

（1）北九州市立大学国際交流基金とは

北九州市立大学同窓会、北九州市立大学後援会の拠出金をもとに、北九州市立大学の国際交流を推進し、もって北九州市の学術、文化の向上に寄与することを目的とした基金。学生及び教職員の留学、海外派遣、国際交流に関する事業を行っている。同基金の理事会は毎年6月末に開催し事業報告や計画、決算・予算を決議する場で今回は奨学金を利用して留学した学生から報告を受けるもの。

今回の報告は
「本学学生の海外への派遣」です。

（2）北九州市立大学の留学生数（2025年度実績、北方・ひびきの両キャンパス合計）

1 留学・海外語学研修	本学学生の海外への派遣	海外から本学への受入
留学（半年間～1年間）	80名	58名
語学研修（2～4週間）	64名	—
小計	144名	58名
2 学部・院に在学する留学生（正規生）	—	233名

※留学・語学研修は2025年度の人数、学部・院に在学する留学生は2026年5月1日現在の人数
以上

<この件に関するお問い合わせ先>
北九州市立大学 国際課国際化支援担当係
吉森、舩田（ますだ） TEL：093-964-4202

<大学広報全体に関するお問い合わせ先>
北九州市立大学 企画戦略課広報係
石井、中原 TEL：093-964-4196